



南中だより

令和5年7月3日発行

No. 9

沼田市立沼田南中学校

【学校教育目標(具体目標)】「英知」「礼節」「強健」
【重点目標】自己有用感を高める教育活動の推進・充実

○リレー講座(総合的な学習の時間)6月16日(金)

本校では、「沼田市に生きる」をテーマに総合的な学習の時間において地域学習を行っています。地域に住む方々の話を聞いたり、地域の中のものなどに出かけていって調べたりし、地域に対する自分の思いや考えをまとめています。このような学習を通して、ふるさと沼田のよさに気づき、理解し、郷土愛や家族愛を育んでいくとともに、自分の生き方についてしっかりと考えさせたいと考えています。この学習の一環として、リレー講座を行いました。沼田市社会福祉協議会の星野さんに来校していただき、「すべての人が幸せになれるには」というお話を聞きました。その後、利根実業高校から、「伝統野菜の継承」「群馬県リンゴ新品種『紅鶴』普及プロジェクト」「SDGsで上州和牛の生産と普及に挑戦!」「私たちの失敗～切花栽培プロジェクト」「そば殻と三番粉を活用したキノコの栽培実験」についてビデオ発表がありました。授業後の生徒の学びを紹介します。



- ・時代が進むにつれて、障害者や高齢者がくらしやすくなるような施設が増えているのが現状ですが、施設などの充実と合わせて私たちが変えていかなければいけないことは、差別や偏見、特別視をしてしまう人々の意識なんじゃないかと思いました。もちろんこれは障害者の人たちだけでなく私たちの周りの人に対してもそうだと思います。どんな人でも安心してくらすような社会になって欲しいという考えもつきかけとなるお話でした。ありがとうございました。
- ・利根実業高校のみなさんの活動は、沼田をより活気のある市にすることにつながると感じました。たくさんの賞をとっていたり素晴らしい実績を残していることが分かりました。今ある伝統や沼田の良さがなくならないように活動していることがすごいと思いました。私も沼田のために動ける人になりたいです。今日は本当にありがとうございました。

○総合デー(総合的な学習の時間)6月29日(木)

総合的な学習「沼田市に生きる」の探究活動を進めるために、3学年統一して、29日を総合デーと位置付けて、調査、資料収集、体験など、課題解決に向けての活動を集中的に行いました。3年生は、自分で決めた個人テーマ(課題)の解決に向けて、沼田市役所へ行き、自分の課題の解決の手がかりとなるような話を聞いて、自分の考えを深めました。2年生は、地域にあるいろいろな職場に行き、「仕事のやりがい」「仕事を選んだ理由」「仕事をする上で大事なこと」など職業に関するインタビュー活動を行いました。1年生は、沼田公園や沼田歴史資料館に行き、沼田の歴史について見たり、聞いたりして、見聞を広めてきました。沼田市観光協会の方々、ボランティアガイドの皆さんにお世話になって、とても良い学習ができました。生徒の学びを紹介します。



- ・沼田城は鎌倉時代以来のこの地方の有力者である沼田氏十二代万鬼斎顕泰が天文元年(1532年)頃に建てたと言われています。北関東の軍事上の要衝であり、たくさんの大名がほしがったであろう土地だとも言われています。いつも遊んでいた沼田公園ですが、たくさんの出来事が積み重なって今に至っているんだなと思うと沼田公園の歴史の重さを感じます。タイムスリップして昔の沼田公園を見たいと思いました。(1年生)
- ・2つの事業所に行かせてもらい、色々なことが分かりました。グループホーム沼田では、お年寄りとの関わり方や、話すときの気遣いなどを学ぶことができました。目線を合わせることによって、威圧感を感じさせずに、楽しく会話をすることができると分かりました。みや美容室では、働くことの楽しさを感じることができました。皆さんがとても明るく、働くのが楽しそうでした。どちらの職にもデメリットはあるけど、それを超えるぐらいのメリットややりがいがあると分かりました。(2年生)
- ・市役所の人から直接話を聞いて、企業誘致や農業などの細かいところまで学ぶことができました。資料がとても分かりやすくまとめて活用していきたいです。(3年生)